

第1回 経済のしくみ

1 「経済」ってなんだろう？

- 生活に必要なものを.....し、それらを必要とするところに.....させ、.....する活動をまとめて、.....という。
- 経済活動の中でつくり出される「もの」は、目に見える___と、見えない_____に分けられる。
- ある国の中で一年間に生産された財やサービスの価値の総額を_____（ ）という。_____は、国の経済の規模を表すものさしの一つとされる。
- 日本のGDPは、1950年代半ば～1973年の_____で大きく伸びた。
- 1973年に_____が起こり、1974年には日本の経済成長率はマイナスになった。
- 国の経済は、_____・_____・_____の三つの主体からなる。

2 家計と企業

- 家庭の収入と支出のことを_____という。
- 企業には、民間で経営する私企業、国や地方公共団体が運営する公企業がある。
- 代表的な私企業は、_____である。_____を発行して資本金を集め、さまざまな事業を行う。
- 企業は、従業員の数や資本金の金額により、_____と_____に分類される。日本では、企業や従業員の数は_____が多い一方、製品の出荷額は_____が多い。
- 世界各地で事業を行うような企業を_____とよぶ。

3 流通

- 商品が生産者から消費者に届くまでの流れを_____という。
- 日本の流通では、_____→_____→_____→_____という流れが一般的である。
- 卸売業と小売業をあわせて_____という。

4 市場経済のしくみ

- 売り手と買い手の間でものの取り引きが行われる場を_____という。
- 市場の取り引きを通じて、ものがやり取りされる経済を_____という。
- 市場では、買い手が買おうとする量()と、売り手が売ろうとする量()により、ものの価格がきまる。
- 市場での取り引き価格を_____という。
- 需要と供給が等しくなり、落ち着いた価格を_____という。
- 電気・ガス・水道、バスや鉄道、郵便など日々の生活に欠かせないサービスの価格は、政府や地方公共団体が決定にかかわる。この価格を_____という。
- 限られた売り手が手を結び、独占価格が決められる状態を_____という。
- 独占市場にならないように、_____法のもとで、_____委員会が監視している。

第2回 お金と景気

1 「お金」ってなんだろう？

- ものを売り買いするときに使うお金のことを_____（ ）という。
- お金の役割
 - ① 「もの」の価値をはかるものさし
 - ② 「もの」などの交換の手段
 - ③ 価値をたくわえる手段
- 世界のお金、日本「_____」、アメリカ「_____」、ヨーロッパ連合（EU）の一部の国々「_____」、中国「_____」など、お金は国や地域により単位が異なる。

2 外国のお金との交換

- 通過どうしの交換比率を_____（ ）という。
- 外国通貨に比べ、円の価値が上がることを_____という。たとえば、1ドルが120円から100円になる。日本の輸入に有利である。
- 外国通貨に比べ、円の価値が下がることを_____という。たとえば、1ドルが100円から120円になる。日本の輸出に有利である。

3 金融ってなんだろう？

- 家計や企業の間で資金の貸し借りをを行うことを_____という。
- 資金の貸し借りには_____などの金融機関が仲立ちをする。
- 日本銀行は日本の_____であり、金融の中心として活躍する。
- 日本銀行の役割は、①_____、②_____、③_____
- 紙幣のことを正式には、_____という。

4 景気ってなんだろう？

- 経済が活発に動いている状態を_____（ ）という。経済の動きが滞っている状態を_____（ ）いう。

- 好景気と不景気は入れ替わりながら繰り返す。これを_____（_____）
- _____のときは、物価が上がり続ける_____が起こりやすい。
- _____のときは、物価が下がり続ける_____が起こりやすい。
- 政府や日本銀行は通過量の調節をはかり、景気変動への対策を行う。政府の活動のことを_____といい、日本銀行の活動を_____という。

第3回 わたしたちの暮らしと社会

1 労働者の権利

- _____ 率の高まり、非正社員や _____ ・ _____ の増加、過労死などの増加など、労働をめぐるさまざまな問題が起こっている。
- 労働者を守るため、日本国憲法では、労働基本権（労働三権）が保障されている。労働基本権は、_____、_____、_____ の三つからなる。
- 労働者を守るため、_____、_____、_____ などの法律が定められている。
- 国の省庁のうち、_____ が労働に関する仕事に取り組む。

2 消費者の権利

- _____ 主権の考え方にに基づき、消費者の利益や権利を守る法律が制定されている。
- _____ 法（ _____ 法）では、製品の欠陥で被害が出た場合、企業は過失がなくても、損害を賠償する責任があると定められている。

3 男女共同参画社会に向けて

- 第二次世界大戦前の日本では、_____ が家族を支配する「 _____ 」制度があった。
- 第二次世界大戦後、法律上は男女平等とされたが、男女の _____ 分担の考え方などは根強く残った。
- 日本は、1985年、男女差別をなくすように求める _____ 撤廃条約に加わった。この準備として、同年 _____ 法を制定した。
- 男女が対等の立場に立ち、社会のさまざまな活動に自分の意志で参加し、個性や能力を發揮できる社会を _____ という。
- 1999年に _____ 基本法が制定された。

4 共生社会に向けて

- 現在の日本では、子どもの数が減少する _____、人口にしめる _____ 歳以上の高

高齢者の割合が高くなる_____が進んでいる。

- 少子化・高齢化により、_____の不足や社会保障に関する_____の増加が心配されている。
- 様々な生活習慣や価値観の人がいることをお互いに認め、ともに助け合って生きていく社会を_____という。
- 生活のさまたげとなる障壁（バリア）を取り除き、すべての人が一般の社会の中で安全・快適に暮らせるようにすることを_____という。
- 年齢、性別に関係なく、誰でもが快適に使えるように_____の考えのもと様々な商品が作られている。
- すべての人々がともに安心して生活できる、暮らしやすい社会を目指す考え方や、そのための取組みを_____という。